

令和2年度 大田区立 六郷小学校 学校経営方針

目指す学校像 ～一人一人のよさや可能性を最大限に伸ばし、保護者・地域から信頼される安心安全な学校～（大田教育ビジョンを基本として）

【児童にとって】 子供たちが満足する学校 ー楽しさと・自信ー	【保護者・地域にとって】 保護者が安心する・地域が誇りに思う学校 ー信頼と親しみー	【教師にとって】 生きがい・行きがいのある学校 ー向上と協働ー
○学ぶことが明確、学ぶ充実感がある ○頑張りが認められ、自信が湧く ○共に学び生活する喜びと、ドキドキワクワク感動体験がある	○この学校なら、この先生ならといわれる地域の信頼スポット ○保護者・地域と共に歩む姿勢で、日常の努力を公開し協力を得る	○児童一人一人を大切に丁寧な教師 ○家庭や地域と連携を深める教師 ○持ち味や専門性を活かし、チーム六郷として取り組むプロ意識をもった教師

《学校の教育目標と目指す児童象》

よく考え、行動する子	思いやりをもち、助け合う子	健康でねばり強い子
<ul style="list-style-type: none"> ■課題意識をもって主体的に学び、確かな理解を積み上げる子 ■チャレンジする心で粘り強く学び、考えを深める子 ■自分の考えや思いを互いに伝え合える表現力を身に付けた子 ■人や社会、自然とのかかわり方のあるべき姿を考える子 	<ul style="list-style-type: none"> ■挨拶や返事がしっかりできる子 ■友達のよさを認め、互いの頑張り喜びを合える子 ■相手の立場になって考え、やさしい心でかかわれる子 ■学習や生活上の約束を守り、友達と協力できる子 	<ul style="list-style-type: none"> ■オリンピック・パラリンピック開催への意識をもち、すすんで体力を高める努力を続ける子 ■健全な心と体で、困難を乗り越え、やり遂げていく子

学習指導要領・東京都及び大田区の教育目標や重点の実現

《学校経営の重点》

東京都及び大田区の教育課題への取組・保護者・地域の願い

<p>(1) 確かな学力の育成・意欲的な態度や主体性の育成 ～「わかる・できる・つかえる」知恵と能力の育成、 「好き・楽しい・もっとしたい」ことが見つかる教育～</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子供一人一人の確かな学びを保証する。⇒目的意識をもちすすんで学習に取り組む児童の育成。温かな学級経営を基盤とした授業のユニバーサルデザイン化。学習カルテを活用した学習カウンセリングの実施。学びやすい、集中しやすい環境の整備。 ●学び合いを重視した課題解決的な学習を日常的に実施する。⇒児童一人一人の個性や思考力・判断力・表現力、幅広い読解力の伸長等、基礎基本的な内容の確かな定着と「主体的・対話的で深い学び」による児童の意欲あふれる授業の推進。 ●言語活動の充実を図り、論理的思考力・表現力を育成する。⇒全教育活動において、筋道を立てて話す力や聞き取る力等の言語活動の充実を図り、言葉を用いて表現できる児童を育成する。語彙を増やし表現豊かにするための読書活動の充実。 ●全学年における習熟度別指導を実施し、基礎的・基本的な学習内容の定着を図る。⇒「全学年での算数習熟度別少人数指導と算数ステップ学習の実施」「朝学習の時間を設定し、効果を上げる工夫」「漢字力を向上させるための大田区漢字検定の実施」、「基礎基本を定着させるための家庭学習の実施（家庭学習の習慣化）」「ICT機器や電子黒板等を効果的に活用した授業の実施」「音読、読書指導」「算数補習教室の実施」「英語カフェ等活用した外国教育」「プログラミング学習」等の充実。 ●授業力の向上を図る。⇒校内研修やOJTを通して授業の充実を図る。 ・思考力、判断力、表現力を育む授業改善、指導法の工夫。 ・ICT機器や電子黒板等を効果的に活用した児童がすすんで主体的に学ぶ授業の展開 ・校内研究への全職員での取り組み、特別支援教室と連携した、ユニバーサルデザイン の視点での授業改善と指導法の工夫を推進する。 	<p>(2) 豊かな人間性・社会性の育成 ～「あいさつ・かかわり・思いやり」の心と態度の育成 「時間・約束・きまり」規範意識の育成～</p> <ul style="list-style-type: none"> ●道徳科を要とした教育活動全体を通じてよりよく生きるための基盤となる道徳性を培う。⇒校内研究（道徳科）を中核とした道徳科授業における指導の工夫改善を行い、行事・特別活動・各教科と関連付け道徳教育の充実を図る。子供一人一人を大切に人権教育の意図的計画的な推進。良好なコミュニケーションを目指した挨拶・返事の計画的な指導。 ●生活指導の徹底 ⇒学校としての指導方針（六郷スタイル）を明確化。学校全体で徹底した規律ある生活態度を育成。保護者や地域と児童の現状や課題についての共通理解を図り、共に指導していく。 ●互いのよさを認め、伸ばし合える活動⇒学級活動、たて割り班活動、委員会・クラブ活動の充実。生活の中から課題を見付け自分たちで解決できる活動能力の育成。 ●社会貢献の意識の育成⇒幼稚園・保育園との交流、副籍交流、昔遊び交流会、ふれあい給食等の活動を通じた、「共生社会」の一員である自覚と実践力を育成。 ●保・幼・小・中との連携⇒小中一貫教育（南六郷中校区）の研究、近隣の保育園幼稚園との交流等、保・幼・小・中との連携教育の推進。 ●人、社会、実物、自然から学ぶ体験活動の計画的実施と充実⇒年間指導計画の見直しと地域の人材の活用した体験的学びの充実 ・諸感覚を使う体験 ・その道の達人から学ぶ、技や能力、生きざま ・保護者・地域のボランティア等地域の人材を活用した教育活動の展開 ・地域の環境を生かした環境教育、自然とのかかわりを生かした生命の教育 ・障がいのある方や世界の国々の人々との交流から学ぶ共生と異文化を理解する教育 	<p>(3) 健康で、安心・安全な学校生活と体力の向上 ～「安全・安心・明るい生活」を営む態度と能力の育成 学級への所属感・自分の居場所、自己肯定感～</p> <ul style="list-style-type: none"> ●人権感覚の涵養⇒学校いじめ防止基本方針に基づいたいじめ等の未然防止や早期発見・早期解決に向けた迅速で組織的な対応。 ●学級経営を基盤とした学級への所属感・自己有用感の確立 ⇒学級活動の充実。 ・挨拶返事、礼儀のマナーの理解と行動の徹底。 ・相手を思いやる言葉遣いの徹底。 ●健康でたくましい心と体の育成⇒体力向上を目指す計画的指導 ・日常的な外遊びの奨励と運動環境の整備 ・体育授業の改善、体育的活動（持久走大会、スポーツタイム）体育朝会の充実 ・オリンピック、パラリンピック教育の推進 ・基本的生活習慣の定着に向けた継続的指導（早寝早起き朝ごはん週間、食育等） ●特別支援教育の推進及び教育相談体制の充実⇒特別支援教室拠点校としての人材を生かした専門的な指導、支援計画に基づいたきめ細やかな指導と教育相談体制の充実 ●安全教育の充実⇒児童の危険回避能力や行動選択能力の向上 ・地域防災・生命尊重を含めた安全教育の充実 ・地域と連携した防災訓練 ●家庭・地域との連携⇒信頼される学校づくりに向けて ・安心、安全で清潔な学校環境の整備 ・教育活動を的確に伝える広報活動の充実（お便りや学校ホームページの改善） ・土曜授業、行事、学校公開による積極的な教育実践の公開
---	---	---

